

中田町の繁殖牛が「和牛のオリンピック」で 部門別 1 等賞に！出品者が受賞報告されます



ターゲット 2.4

令和4年12月14日

郡山市農林部

園芸畜産振興課

課長 植木 一雄

TEL：924－3761

SDGs ターゲット 2.4 「生産性を増やし、生態系を維持し、持続可能な食糧生産システムを確保する」

第12回全国和牛能力共進会が鹿児島県で開催され、郡山市中田町で繁殖牛を生産する宗像勝彦氏の牛1頭が、本市で初めて福島県の代表牛に選ばれ、第4区（繁殖雌牛群）部門で1等賞を受賞したことから、入賞報告のため市長を表敬訪問されます。

1 日 時 令和4年12月19日（月） 午後14時30分～午後15時00分

2 場 所 市役所秘書課（本庁舎2階）

3 訪問者 出品者 宗像 勝彦 様
J A 福島さくら郡山統括部長 小泉 昭光 様
繁殖部会部会長 早尾 寿松 様

4 対 応 郡山市長
農林部次長兼園芸畜産振興課長

【第12回全国和牛能力共進会とは】

テーマ：「和牛新時代 地域かがやく和牛力」

主 催：公益社団法人全国和牛登録協会

会 期：令和4年10月6日（木）～10月10日（祝・月）

会 場：種牛の部／鹿児島県霧島市 牛肉の部／鹿児島県南九州市知覧町

5年に1度開催される「全国和牛能力共進会」は、「和牛のオリンピック」と称され、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う大会。

審査は、種牛（雄牛・雌牛）の姿・形の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、肉質を審査する「肉牛の部」など全8部門で競う。

今大会には、福島県から18頭が出品。全国から約460頭が集結した。